

新型コロナウイルス対策について

四 電 英 夫



〔質問〕 昨年の台風19号被害の復旧状況と今後の見通しを伺う。

〔質問〕 旅館・ホテル・飲食店などへの支援策として割増し宿泊券や利用券の発行をしてはいいかがか。

〔答弁〕〔市長〕観光庁では、GoToキャンペーン事業として宿泊、日帰り旅行商品の割引や土産物店、飲食店、交通機関などで利用できるクーポン券の発行を予定しており、宮城県でも小規模宿泊事業者に向けた支援策を計画している。

本市でも2割増商品券を発行し、宿泊施設や飲食店での利用を検討しているところである。

◎台風19号被害の復旧見通しについて

〔質問〕 建設課長 国の災害復旧事業として査定を受けている箇所のうち、市道23カ所は6月中の工事発注手続きを進めている。

その他、小規模災害については、約90カ所にも及んでいるため時間を要しているが、5月末で約半分が完了している。残りは令和2年度内をめどに進めていきたい。

◎公立刈田総合病院の運営について

〔質問〕 危機的状況にある刈田総合病院の経営を今後どのように進め行くのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕5月7日に宮城県より刈田病院と県南中核病院との連携プランが示された。こ

のプランを実行するよう最大限の努力をしていく。

資金面についてはさまざまな形態があるが、引き続き蔵王七ヶ宿町長と協議を重ねて経営の改善を図りたい。

◎学校の長期休校に対する対応について

〔質問〕 授業時間が大幅に短縮されたことによる学習の遅れを、どのように補うのか。

〔答弁〕〔教育長〕授業時間のみを増やすのではなく、長期休業の見直し、国から示される教育課程の再編方針なども踏まえ、学びの保障に対応していく。

〔質問〕 来年の高校受験対策について伺う。

〔答弁〕〔教育長〕長期休業日の短縮、本市教育委員会主催行事の中止により授業時間は定程度確保できた。

また、放課後を活用した個別指導、学習支援員の活用を図るなどの対応をしていきたい。

夏季休業中のプールについて

大 森 貴 之



〔質問〕 配水区域のブロック化について伺う。

〔質問〕 今季、小中学校ではプールでの授業、開放は行わないとのことだが、その管理費の増減を伺う。

〔答弁〕〔学校管理課長〕昨年度比で約642万円の減となる。

〔質問〕この余剰金について伺う。

〔答弁〕〔教育長〕教育現場の新型コロナウイルス感染症対策などに活用し、適正な運用を行なっていくきたい。

◎漏水対策について

〔質問〕 漏水対策の基礎資料となる管路図は整っているのか伺う。

〔答弁〕〔上下水道事業所次長〕不備な点を確認しながら、速やかに加筆、修正を加え運用して

は極めて重要であることから、在籍期間の延長も含め、今後、技術職員の採用も検討していきたい。

〔質問〕 配水区域のブロック化について伺う。

〔答弁〕〔上下水道事業所次長〕現在、12エリアにブロック化し、漏水監視などに運用している。

〔質問〕 空気弁は安定送水に重要な役割を果たすものであり、定期的点検・交換が必要と考

〔答弁〕〔上下水道事業所次長〕不具合が発生しているが、今後、定期点検を検討していきたい。

〔質問〕 漏水判断技術には知識と経験が大きく影響し、その継承には時間がかかる。

職員の在任期間の延長を検討すべきと考え

〔答弁〕〔市長〕知識と経験を有した職員の確保

〔その他の質問〕

◎夏季体育授業(水泳)の代替えはどのようなになるのか

〔答弁〕〔市長〕施設更新を集中させて行うことは、その後のサイクルコストにおいても更新投資が集中してしまうことが避けられないため、水道事業アセットマネジメントにおいて、持続可能な水道事業の実現に向けて取り組んでいきたい。